
アキさんのいた頃

ななくさ よつは

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アキさんのいた頃

【Nコード】

N0628Z

【作者名】

ななくさ よつは

【あらすじ】

現在働いている会社に、何故か満足していない主人公ゆかと、同じアパートで一人で暮らす老人アキさんとの交流を書いた作品です

憂鬱な朝に

いつものスーツを着て、ヒールをはく。

ドアノブを回してドアを開くと、まぶしい光が、これでもかと飛び込んできた。

瞬間的に目を細めて空を見ると、憂鬱になる程の青空だった。

はぁー、と深いため息をつき、私は外に出て、ドアにガチャリと鍵をかけた。

アパートの階段を降り、ポストをみた。もう何日もひらいていないポストには、広告が貯まっていた。

アパートを出るとすぐ、お年寄りが目に入る。

アパートの前を腰を曲げて、ゆっくりとしたペースで掃いてくれていた。

「アキさん、おはようございます」

お年寄りは掃く手を止めて、こちらを見上げる。

目尻に深いシワがいくつもあって、白内障で少し濁った瞳が透き通っているように見えて、人間らしさを感じた。

「ゆかさん、おはよう。今日も気を付けて行ってらっしゃいね」

私は軽く手を振って駐車場に向かった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0628z/>

アキさんのいた頃

2011年12月2日13時52分発行